

高齢者糖尿病の生活の質向上に関する臨床研究助成

1. 目的

糖尿病がある高齢者は年々増加しておりその生活の質を向上することは大きな課題となっている。この問題を解決するため、臨床研究を通じて高齢者糖尿病に関するエビデンスを創出する。

2. 研究テーマ

高齢者糖尿病の生活の質の向上に関する臨床研究

3. 研究期間

3年以内

4. 助成金と採択件数

1件 500万円以内として、数件程度。

5. 応募資格

研究代表者は以下の条件を満たすこと。

- (1) わが国の大学、研究機関あるいは医療機関に勤務していること。
- (2) 日本糖尿病協会の会員であることが望ましい。

6. 応募方法

日本糖尿病協会ホームページの応募フォームより申請。

7. 応募期間

2022年12月1日（木）～2023年1月16日（月）

8. 選考方法および発表

日本糖尿病協会の学術委員会において選考し、研究・教育基金運営委員会において確認の上、理事会で決定します。

[評価項目] 研究の新規性・有用性（研究成果の日本糖尿病協会の活動への展開も含む）

2023年3月中に研究代表者に対して選考結果を通知するとともに助成金を交付します。また、選考結果はホームページ等でも公表します。

9. 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、申請課題の研究に要する物品の購入費用およびその他必要な費用。旅費や備品の購入も可としますが、助成額に占める割合が著しく高くないよう留意してください。

また、助成金は採択者が所属する組織の間接経費・管理経費・共通経費として使用することはできません。

10. 研究成果の報告

- (1) 研究代表者は、研究進捗状況を毎年度学術委員会に報告すること。
- (2) 研究最終年度3月末日までに研究報告書と収支報告書を提出すること。
- (3) 研究終了後、日本糖尿病協会年次学術集会にて研究成果を報告すること。
- (4) 研究成果を論文として発表する際は、日本糖尿病協会研究助成 (Grants from Japan Association for Diabetes Education and Care) による旨を記載するとともに、日本糖尿病協会に刊行物の写しを提出すること。
- (5) 日本糖尿病協会の会誌である「月刊糖尿病ライフさかえ」およびホームページに、当該課題についての寄稿を依頼することがあります。一般の方が購読する誌面であることを留意してください。